

令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和7年3月15日

1.本園の教育目標

①「健康」健康で明るく元気に満ちた子どもに ②「積極」素直で何事にも自分から進んで力いっぱい取り組む子どもに ③「協調」友たちと仲良く遊び、思いやりの心がわかる子どもに

2.本年度重点的に取り組む目標・計画

質の高い教育・保育を目指す中で、常に子どもたちが安心して保育できるのための環境整備に必要な最善な方法を模索し、意識して行動する。

3.評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	限られた保育準備の時間の中で、個々が日ごろから先を見通し、積極的に参画し、職員全体で連携し効率的に進める。	A	限られた時間の中で、職員個々が積極的に先を見通し、効率的に仕事を進めることが出来ました。 引き続き取り組みが必要と思います。
2	夏の酷暑が続いている中で、園児の活動の場所や環境を十分考慮し、熱中症対策を行いながら、健康管理に努める。	A	特に暑い夏でしたが、職員がその日の温度と園児の健康状況を把握し、十分な対策が取れていました。
3	園内外の危険な場所や修理の必要な箇所を常に意識し、迅速な修理等を行い、子どもたちが生活する場所の安全を保つ。	A	教職員が意識を持って取り組み、常に安全な状況を整備し、事故防止につながった。

評価(A→十分に成果があった B→成果があった C→少し成果があった D→成果がなかった)

4.総合的な評価結果

評価	理 由
A	教職員の一人一人が、課題改善に積極的な取り組みが見られました。課題も引き続き取り組むことで大きな成果があった。

評価(A→十分に成果があった B→成果があった C→少し成果があった D→成果がなかった)

5.今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	ゆたかな心	あいさつの大切さを再認識し、率先して教職員が行動することで、園児たちが、主体的に元気なあいさつをできるように取り組み ゆたかな心の醸成を目指す。
2	連 携	園児、保護者、教職員との積極的なコミュニケーションを意識し保護者と連携し、充実した教育・保育につなげる。
3	特別支援	年々特別支援の必要な園児が多くなり、他の園児たちが偏見なく、やさしい心でみんなが日常生活を行うことを目指す。

6.学校関係者評価委員会(評議委員会を活用)の評価

本年度もたくさんの教職員が居る中、一致団結して楽しく活動している様子が見られました。また、園の課題の取り組みも、職員個々が積極的に取り組み、良い成果が得られたと思います。

保護者アンケート評価、公開保育における評価でも今年度も高い評価を頂きました。今後も評価でいただいた意見を精査し、さらに質の高い教育・保育に努力されることを望みます。